

疫学研究に関する情報公開について

疫学研究とは、人の病気の原因、病態の解明及び予防方法と治療方法の確立を目的とする研究です。

当院呼吸器科では、患者さんの診療記録から得られた情報を利用して、下記の疫学研究を行っています。この疫学研究は、星ヶ丘厚生年金病院 臨床研究審査委員会の承諾を得て、研究責任者のもとで行われています。既に記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たなご負担はおかけ致しません。また、研究結果は学会や学術雑誌に発表される事がありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報（お名前など）が外部に公表されることはありません。

よって、この疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先までご連絡頂ければ、研究対象から除外させていただきます。なお、同意されない場合でも、診療上不利益を被ることはありません。

また、疫学研究に関して詳しい説明を希望される場合も、下記連絡先にお問い合わせいただきますようお願い致します。

《疫学研究内容》

- 研究課題名 「MRSA 肺炎診断・治療の実態調査」
- 研究期間 2011年10月25日～2012年10月まで
- 対象者 肺炎と診断され、抗MRSA薬を使用した患者さん（20歳以上）
- 意義、目的、方法

実地臨床においてMRSA肺炎がどのように診断され、また治療に用いる抗MRSA薬がどのように選択されているのかに特化した調査は過去に実施されていないことから、MRSA肺炎の診断と治療の実態を明らかにするため、診療記録及び検出菌株を用いて、以下の方法により調査を実施致します。

- 1) 「成人院内肺炎診療ガイドライン」(日本呼吸器学会 2008年6月改定) に従った院内肺炎に関し、MRSA肺炎の診断根拠、MRSAの分離頻度、および使用された抗MRSA薬の妥当性等を評価致します。
- 2) 市中肺炎、医療ケア関連肺炎に関しても抗MRSA薬が使用された場合、その診断根拠、MRSAの分離頻度、および使用された抗MRSA薬の妥当性等を評価致します。

《特定非営利活動法人 NEOCI について》

この調査は、特定非営利活動法人 NEOCI の助成により行いますが、調査の実施や結果報告の際に、個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切ありません。活動内容の詳細についてはホームページ <http://www.neoci.org/> をご参照ください。

《当院の連絡先》 星ヶ丘厚生年金病院 呼吸器科 担当医師：中村 孝人
TEL 072-840-2641 (代)